



# JAPAN OPEN 2019

ジャパンオープン2019(50m)



## 監督者会議 資料

### 1 競技について

- (1) 本競技会は、2019年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選10レーン、B決勝・決勝8レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 女子800m自由形・男子1500m自由形は、予選と決勝を行う。女子1500m自由形・男子800m自由形はタイムレース決勝とし、最終組は決勝時間に行う。それ以外の種目は予選とB決勝・決勝を行う。
- (4) 決勝は、国内選手・海外選手を問わず上位8名で行い、B決勝も、国内選手・海外選手を問わず9位から16位で行う。
- (5) B決勝・決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフを行う。ただし、女子800m自由形・男子1500m自由形については、抽選で優先順位を決定する。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。女子800m自由形・男子1500m自由形の補欠は2名とし、それ以外は3名とする。
- (7) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (8) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日の9時10分までにリゾレーションデスクに届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は、棄権料3,000円を徴収する。また、無断で棄権した場合は、さらに罰金3,000円を徴収する。B決勝・決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料3,000円を添えてリゾレーションデスクに届け出ること。
- (9) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、決勝1位の選手は自分のレーンから退水し、直ちにフラッシュインタビューを受けること。
- (10) 800m・1500m自由形の周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (11) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (12) 選手紹介は、予選・B決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲート前で紹介を行う。
- (13) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (14) 本競技会は、JADAによるドーピング検査対象となるので、常にADカードを携帯すること。

### 2 表彰について

- (1) 1位から3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位から8位に賞状を授与する。
- (2) 賞状の受け取りと、IDカードによる記録認定証の発行は、更衣室入口前で行う。  
記録証の発行時間 予選競技開始～予選終了後1時間、決勝競技開始～決勝終了後30分

### 3 全体スケジュール

期 日	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
5月29日(水)	公式練習日	11:00	練習時間(11:00~18:00)				18:15
5月30日(木)	1日目	7:15	9:30	13:00	15:30	18:00	18:45
5月31日(金)	2日目	7:15	9:30	12:20	15:30	18:20	19:15
6月1日(土)	3日目	7:15	9:30	12:00	15:30	18:30	19:15
6月2日(日)	4日目	7:15	9:30	13:30	15:00	18:40	19:15

※ 6月2日(日)競技終了後 第18回世界選手権大会日本代表壮行会

## 4 プールの使用について

### (1) メインプール

- ① 水深は2m、水温は27.5度に設定する。
- ② 練習は競技開始15分前までとする。
- ③ 昼休みの練習は、当日のB決勝・決勝出場者およびタイムレース決勝最終組のみとする。
- ④ 0・9レーンはダッシュレーン、7・8レーンはペースレーンとする。ただし、0レーンはスタート側からスタート、9レーンは折り返し側からスタートし、一方通行とする。
- ⑤ パドル・コード類の使用は禁止する。

### (2) サブプール

- ① 水温は27.5度に設定する。
- ② 1レーンはダッシュレーンとする。
- ③ 6レーンはペースレーンとする。
- ④ コード類の使用は安全に留意し、7レーンでのみ許可する。
- ⑤ 競技会中、笛の使用は禁止する。

## 5 水泳場の使用について

- (1) 本大会は有料入場のため、ADカードを持っている選手・監督・コーチの入退場は、1階レストラン側出入口とする。
- (2) 選手席・付添席は、全団体ともエリアを設定する。動線を守ること。
- (3) 一般席は有料席のため、選手・付き添いは入場券なしで立ち入ることはできない。
- (4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (5) 選手・付き添いエリアには、一般は入ることはできない。
- (6) ADカードを使用する。館内にいるときは、常時首から下げて着用すること。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
- (7) 更衣室のロッカー使用について、競技終了後は荷物を持ち帰ること。  
※ 置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。
- (8) 鍵の紛失は、5,000円を館に支払う。

## 6 注意事項、その他

- (1) 全ての競技者は、競技終了後、予選・B決勝・決勝・タイムレース決勝を問わず、ミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 決勝競技終了後、全ての優勝者に対し、フラッシュインタビューを行う。
- (3) 決勝時・表彰時のビブスゼッケン着用義務を順守すること。
- (4) 選手は、ドリンクサービスを受けることができる。
- (5) サブプールに、リザルトモニターを設置する。
- (6) 公式掲示板を、更衣室入口付近に設置する。
- (7) 盗難防止のための貴重品の保管については、各自の責任において管理すること。
- (8) スタートリストを販売する。予選全日分500円、決勝200円。
- (9) テレビ放送（インターネット配信）  
CSテレ朝チャンネル2、AbemaTVにて決勝をLIVE放映。  
地上波テレビ朝日Get-Sportsにて6月2日(日)25:54~27:24放映。  
YouTubeにて4日間の予選・B決勝をLIVE放映。  
(日本水泳連盟ホームページのバナーからダイレクトに接続することができる)
- (10) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。  
SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)  
日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<https://sp.j-swim.jp/>)